

令和元年度走水会総会次第

1. 会長あいさつ

2. 総会成立要件の確認

3. 議案審議

第1号議案 平成30年度事業報告

第2号議案 平成30年度収支決算報告

第3号議案 令和元年度事業計画

第4号議案 令和元年度予算計画

第5号議案 走水会会則の改定

第6号議案 役員の選任

4. 連絡事項

(1) ヨット部指導体制の紹介

(2) 現役活動状況（小型、クルーザー）

(3) その他

開催日：令和元年7月28日（日）

場 所：シティマリーナ・ヴェラシス

第1号議案

平成 30 度事業報告

番号	事業名	計画	実施内容等
1	ヨット部 現役支援		
1-1		合宿支援	小型・クルーザー : 各100,000円
1-2		卒業記念品贈呈(63期)	7名 : 28,928円
1-3		遠征支援金	アニオールズ参加葉山:0円
1-4		アニオールズ支援	28期市川艇で応援
1-5		インカレ支援	28期市川艇で応援
1-6		レース練習の支援	28期市川艇で本部船模擬 28期市川理事、練習艇J-24寄贈
1-7		新入部員勧誘の支援	飲み物等差入5,362円
2	現役との交流		
2-1		総会(懇親会)への現役招待	学生に合宿支援金を贈呈し、学生を激励 学生はクルージング・懇親会を支援
2-2		ヨット部納会への参加	31. 2. 2に参加、走水会入会記念品贈呈
3	会員相互の 親睦、啓発		
3-1		懇親会(総会時)	30. 7. 29 浦賀ヴェラシスで実施
4	会務運営		
4-1		総会	30. 7. 29 浦賀ヴェラシスで実施 村田会長艇、アカデミーによるファミリークルーズ等
4-2		理事会	9月、12月、3月、6月に実施
4-3		会報の発行	小型インカレ、関東フリート、アニオールズ出場等フェイスブック及びHP更新
4-4		会員名簿の更新	継続実施
4-5		会費納入の促進	卒業新規入会者の完納:300,000円

平成30年度収支決算

単位：円

項 目	収 入		支 出		備 考
	予算	決算	予算	決算	
前年度繰越金	2,202,644	2,202,644			
会費	300,000	300,000			納入 #63 6名 300,000円
遠征支援			100,000	0	
合宿等支援			200,000	200,000	カ-サ-及び小型へ各10万円
卒業記念品			35,000	28,928	63期 7名分
総会等経費		160,000	40,000	150,043	会員：29名、家族：5名 差引収入：9,957円
事務経費等			50,000	6,044	郵便費：6,944円 名札等：0円
理事会費			100,000	98,000	理事会費13,11,11,14名 延49名
その他		41	0	5,791	新勧支援、利息、木札代 差引：5,750円
合 計	2,502,644	2,662,685	525,000	489,706	
次年度繰越金			2,026,809	2,172,979	

平成30年度会計及び会費執行状況について監査の結果、「妥当」と認めるので報告する。

令和元年6月26日

監査役

平山為祐

詳細内容

総会等経費	収入	支出	決算
会費	160,000		
肉・野菜・酒等代		91,502	
ヴェラシスBBQ代		68,498	
小 計	160,000	150,043	収入9,957円

事務経費等	収入	支出	決算
往復葉書代：112枚	0	6,944	
名札	0	0	
小 計	0	6,944	支出6,944円

理事会費	収入	支出	決算
理事会9/5：13名		28,000	
理事会12/5：11名		22,000	
理事会3/20：11名		22,000	
理事会6/26：14名		28,000	
小 計		98,000	支出98,000円

その他	収入	支出	決算
木札代		429	
利子 30.8.22 31.2.16	19		
利子 30.10.1 31.4.1	22		
新入部員勧誘支援：31.4.14		5,362	
小 計	41	5,791	支出5,750円

第3号議案

令和元年度事業計画			
番号	事業名	計画	実施内容等
1	ヨット部 現役支援		
1-1		合宿支援	小型・クルーザー：各100,000円
1-2		卒業記念品贈呈(64期)	3名：15,000円
1-3		遠征等支援金	上限：100,000円
1-4		海外遠征等資金短期貸付	要請に応じ、会計年度内返済を標準
1-5		アニオールズ等支援	観覧艇で応援
1-6		インカレ支援	観覧艇で応援
1-7		新入部員勧誘の支援	飲み物等差入
2	現役との交流		
2-1		総会(懇親会)への現役招待	合宿支援金を贈呈し学生を激励 学生はクルージング・懇親会を支援
2-2		ヨット部納会への参加	会員の参加により、走水会入会を歓迎
3	会員相互の		
3-1	親睦、啓発	懇親会(総会時)	1. 7. 28浦賀ヴェラシスで実施予定
4	会務運営		
4-1		総会	1. 7. 28浦賀ヴェラシスで実施予定
4-2		理事会	年4回を標準
4-3		情報の発信	HP及びフェイスブック更新
4-4		会員名簿の更新	継続実施
4-5		会費納入の促進	卒業の新規入会者の完納の継続 未納者への連絡と完納促進

令和元年度予算計画

単位：円

項 目	収 入	支 出	備 考
前年度繰越金	2,172,979		
会費	150,000		64期 3名分
合宿等支援		200,000	クルーザー、小型とも各10万円
卒業生記念品		15,000	64期 3名分
遠征等支援金		100,000	(2.3のアニオールズカップは葉山の予定)
総会費		40,000	
事務経費等		50,000	
理事会費等		100,000	
収入合計	2,322,979		
支出合計		505,000	
次年度繰越金		1,817,979	

第5号議案 走水会会則の改定

改定要旨

本改定案は、顧問に関する規定を追加することを上程するものである。

防衛大学校ヨット部は平成31年4月に創部62周年を迎え、これに伴い走水会役員の高齢化も進み、今後は世代交代を図っていく必要がある。

会則第11条（役員の任期等）では、

- ・役員の任期は2年とし、再任を妨げないが原則として3任期を限度とする。
- ・役員の年齢は、就任時65才以下とする。（以下省略）

となっており、65才+6年（任期2年×3任期）=71才まで役員として活動可能である。

一方、世代交代を円滑に進める上で、ヨット競技、部員指導、走水会役員等で培った豊富な知識経験を有する役員経験者が役員を退任したのちに、求められた場合に意見・アドバイスを述べることができる体制を整えておくことが必要である。

具体的には、理事会活動に資することを目的として、理事会の諮問に対し意見を述べ、又は理事会に出席することができる「顧問」を新設致したい。

（参考）防衛大学校同窓会等の会則事例

組 織	役職名	選出方法	職 務
防大同窓会	顧問	代議員の推薦により会長が委嘱	会長の諮問に応ずるとともに、総会、代議員会、理事会に出席して意見を述べることができる。
ラグビー部OB会	顧問	幹事会の決議により会長が委託	幹事長の諮問に応じ、また幹事会に出席して意見を述べることができる。
水交会	相談役	理事会で任期を定め選任	理事長の諮問に応え意見を述べる。
横須賀水交会	顧問	幹事会の推薦により会長が委嘱	会長の諮問に応じる。 要請により幹事会に出席。

条文の改定箇所（案）

次の章・条文を追加する。

第4章 顧 問

（顧 問）

第12条 本会に顧問若干名を置くことができる。

（顧問の任務）

第13条 顧問は、理事長の諮問に応じ、また理事会に出席して意見を述べることができる。

（顧問の委嘱）

第14条 顧問は、理事会の推薦により会長が委嘱する。

2 委嘱期間は、1年とする。

以降の各章・各条の番号を繰り下げ

以上

防衛大学校ヨット部 OB 会会則の改定案

第1章 総 則

(名 称)

第1条 本会は、「走水会」(以下、「本会」という。)と称する。

(目 的)

第2条 本会は、会員相互の親睦を図るとともに、防衛大学校ヨット部の運営発展を援助促進することを目的とする。

(会 務)

第3条 本会は、その目的を達成するため、次の会務を行う。

- 1 会員相互の親睦に資する活動
- 2 防衛大学校ヨット部の発展に資する協力及び支援
- 3 その他本会の目的を達成するために必要と認める活動等

第2章 会 員

(会 員)

第4条 本会は、次の会員で構成する。

- 1 正会員 防衛大学校ヨット部の卒業生
- 2 特別会員
 - (1) 正会員以外の、防衛大学校ヨット部の歴代部長、顧問、監督、コーチ
 - (2) 正会員以外で、ヨット部の運営発展に特に功労のあった者で、総会の承認を得た者
- 3 名誉会員 本会の趣旨に賛同するもので、総会の承認を得た者
- 4 準会員 死亡した会員の遺族で希望する者

(会 費)

第5条 本会の会務遂行のため、正会員は会費を本会に納入するものとする。

- 1 会費は年額 5,000 円とし、年会費の 10 年分をもって終身会費とする。
- 2 終身会費は一括納入することができる。
- 3 正会員で、連続 10 年以上「年会費」の納入のない者に対しては、年会費の納入依頼通知、総会開催通知等の連絡を省くことができる。

(会員の退会等)

第6条 会員で、本会に継続加入の意思のない者は、その旨会長に申し出て、会長の承認を得て退会することができる。

- 2 正会員で、連続 10 年以上「年会費」の納入のない者は、その時点で総会における議決権を失う。

但し、会費を全納した者はこの限りではない。

(現状報告)

第7条 会員は、次の事項について本会に連絡するものとする。

- 1 勤務先、所属配置（補職）
- 2 自宅又は現住所、電話・FAX 番号（あれば E-MAIL アドレス）

第3章 役員

（役員）

第8条 本会に次の役員を置く。

- 1 会長 1名
- 2 副会長 3名以内
- 3 理事 12名以内

この他に、地方理事を置くことができる。

- 4 理事長 1名
- 5 監査役 1名

（役員の任務）

第9条 会長は、本会を代表し会務を統括する。

- 2 副会長は、会長を補佐する。
- 3 理事は、理事会を構成し、所掌の会務を担当するとともに、会務の主要事項について審議する。
- 4 理事長は、会長の命を受けて会務を掌理し、理事会を主宰するとともに、会の事務を統括する。
- 5 監査役は、会計及び会務の執行状況を監査する。

（役員の選出）

第10条 会長、副会長及び監査役は、正会員の互選による。

- 2 理事は、正会員の中から会長が委嘱する。
- 3 理事長は、理事の中から会長が委嘱する。

（役員の任期等）

第11条 役員の任期は2年とし、再任を妨げないが原則として3任期を限度とする。

- 2 役員の年齢は、就任時65才以下とする。
- 3 役員は、任期満了後でも後任者が就任するまではその職務を行う。

第4章 顧問

（顧問）

第12条 本会に顧問若干名を置くことができる。

（顧問の任務）

第13条 顧問は、理事長の諮問に応じ、また理事会に出席して意見を述べるすることができる。

（顧問の委嘱）

第14条 顧問は、理事会の推薦により会長が委嘱する。

- 2 委嘱期間は、1年とする。

第 54 章 組 織

(組 織)

第 15~~12~~条 本会は、議決及び執行の運営機関として総会及び理事会を置く。

(総 会)

第 16~~13~~条 総会は、年 1 回これを開き、時期は会長が指定する。

但し、会長が必要と認めるときは臨時総会を開くことができる。

- 2 議長は、会長が行う。
- 3 次の事項は、総会の承認を必要とする。
 - (1) 会則の改正
 - (2) 会務、事業
 - (3) 会計報告
 - (4) 会長、副会長及び監査役の選任
 - (5) 特別会員、名誉会員の選任
 - (6) その他本会の運営に関わる重要事項
- 4 総会は、正会員の 3 分の 1(委任状を含む)以上の出席を持って成立する。

この際、連続 10 年以上「年会費」の納入のない会員、連絡不要の申し出があった会員及び宛先不明の会員は正会員数から除くとともに、総会開催通知に対し出欠回答が無い会員は議長へ委任があったものとみなす。
- 5 総会の議事は、出席会員の過半数をもってこれを決し、可否同数の場合は、議長が決する。
- 6 正会員は、総会における議決権の行使を他の出席会員に委任できる。

(理事会)

第 17~~14~~条 理事会は、必要の都度理事長が招集し、次の事項を議決する。

- 1 総会に付議すべき事項
- 2 総会の議決を要しない会務の主要事項
- 3 その他会長が必要と認める事項

第 65 章 慶 弔

(慶 事)

第 18~~15~~条 会員の叙勲等の慶事については、理事会に対し申告等があった場合、祝電を打つことができる。

(弔 事)

第 19~~16~~条 弔事についての弔慰金は、次の通り。

- 1 会員の死亡 弔慰金 5,000 円
- 2 会長、理事長等歴任者で功績のあった者には、第 1 項の弔意金を 10,000 円に代え、花環又は生花を加えることができる。
- 3 前 1 項、2 項は、理事会に対し申告等があった場合とする。

第7章 会 計

(経 費)

第2017条 本会の経費は、会費その他の収入をもって当てる。

(会計年度)

第2118条 会計年度は、毎年7月1日に始まり、翌年6月30日に終わる。

付 則

- 1 本会則は、平成9年10月30日から施行する。
- 2 平成23年7月31日一部改正
- 3 平成27年8月1日一部改正
- 4 平成28年7月31日一部改正
- 5 令和元年7月28日一部改正

第6号議案 役員の選任

総会承認役員

役 職	期(要員)	氏 名	備 考	
会 長	22(陸)	久納 雄二	新 任	H27-30 理事 R01- 会長(1期1年目)
副会長	23(陸)	香月 智	新 任	-14 理事兼事務局長 H29-30 理事 R01- 副会長兼理事長(1期1年
	23(空)	清藤 勝則	新 任	H27-30 理事 R01- 副会長(1期1年目)
監査役	17(陸)	村田 裕成	新 任	H09-10、H23-24理事 H25-26 副会長兼理事長 H27-30 会長 R01- 監査役(1期1年目)

会長委嘱役員等

役職(所掌会務)	期(要員)	氏 名	備 考	
1 理事長	23(陸)	香月 智	2期目 長:新任	-14 理事兼事務局長 H29-30 理事 R01- 副会長兼理事長(1期1年
2 理事(全般)	24(海)	中嶋 厚	7期目	H19- 理事(7期1年目)
3 理事(名簿)	27(陸)	吉富 望	3期目	H27- 理事(3期1年目)
4 理事(学生支援)	27(海)	東郷 宏重	3期目	H27- 理事(3期1年目)
5 理事(経理)	27(海)	佐藤 俊也	2期目	H29- 理事(2期1年目)
6 理事(総務)	27(海)	中西 正人	新 任	R01- 理事(1期1年目)
7 理事(艇支援)	28(海)	市川 邦夫	2期目	H29- 理事(2期1年目)
8 理事(総務・メール・FB)	28(海)	真鍋 浩司	新 任	R01- 理事(1期1年目)
9 理事(総務)	36(海)	伊東 圭一	6期目	H21- 理事(6期1年目)
10 理事(総務)	44(海)	山田 英明	新 任	R01- 理事(1期1年目)
地方理事(関西)	7(空)	大原 信國	12期目	H09- 地方理事(12期1年目)
地方理事(関西)	47(海)	原 巨樹	3期目	H21-26 理事 H27- 地方理事(3期1年目)
地方理事(中部)	35(海)	久間 博敏	12期目	H09- 地方理事(12期1年目)
地方理事(九州)	7(海)	都甲 泰臣	12期目	H09- 地方理事(12期1年目)
地方理事(九州)	21(海)	広井 豊明	留 任	H26- 地方理事(3期2年目)
顧 問	15(海)	平山 爲祥	新 任	H17-22 理事長 H23-24 副会長兼理事長 H25-26 会長 H27-30 監査役

退任

1	副会長兼理事長	21(海)	松田 和典	退 任	H23-26 理事 H27-30 副会長兼理事長
2	理事	23(海)	山作 房彦	退 任	H09-10 理事 H25-30 理事
3	理事	25(陸)	山下 繁生	退 任	H23-24 事務局長 H25-30 理事

ヨット部小型活動

2019. 7. 28
小型監督 田中58期

1 部員数等

- (1) 64期 2 【岡本（主将）、渡邊（主務・会計）】
- (2) 65期 2 【篠栗、宮田】
- (3) 66期 6 【大関、加納、古城、佐藤、星子、山田】
- (4) 67期 2 【徳力、森川、吉田】

監督 田中祐紀（58期）

顧問 【佐藤俊也（27期）、東郷宏重（27期）、鈴木雅博、
野田教浩（神大OB）】

2 インカレ等成績

2018年度 秋インカレ 470:22/22 スナイク:9/18

2019年度 春インカレ 470:15/19 スナイク:15/15

2019年度 秋インカレ 9月28日（土）29日（日）

3 2019年夏合宿

(1) 期間

ア 前段: 7月27日（土）～8月6日（火）【1学年は8月3日まで】

イ 後段: 8月15日（木）～8月19日（月）

(2) 場所

走水海上訓練場*日帰りにて、八景島遠征を計画（3日間程度）

4 海外遠征

(1) 期間

(2) 開催地

インド海軍士官学校（インド西岸南部）

(3) 参加国等

30カ国、31チーム（1チーム2艇）*インドは2チーム参加

(4) 派遣学生

63期 海上 横田

64期 海上 岡本

引率教官 243小隊指導教官 角 遥

(5) 成績 (ゴールド: 予選上位グループ、シルバー)

63期 海上 横田 シルバー 7 / 31

64期 海上 岡本 ゴールド 10 / 31

5 OBからの支援一部

(1) 4月20日(土)、21日(日) 走水海上訓練場での新入生勧誘時
(出艇支援、飲料水等提供)

(2) 5月5日(日) 春インカレ時 観覧艇支援 (市川顧問)

6 その他

(1) SNSの活用

ヨット部小型公式 FaceBook



ヨット部小型公式 Instagram

(2) HP作成中

A S A P

(3) 主将岡本学生から

決勝進出に向け、部員一同精一杯頑張ります。引き続きよろしくお願い致します。

ヨット部クルーザー

1.7.27

部長:河上1佐 監督:岩長3佐/ 顧問:徳田3佐 出口1尉 校外顧問:中嶋・市川OB 酒井OG 鷺谷OB
4学年:米良 3学年3名:藤原、近藤、田中 2学年7名(女子1、タイ1) 1学年3名
使用艇:アカデミー17 16 15(ハイオニア)、エスプランスⅡ&Ⅴ・ドリミング(J-24)、ブルーシャーク8(VSR)

3/1~3/3 アニオールズカップ 使用艇:Y-30(葉山マリーナ)



大学名	3/1				3/2				3/3				合計	順位
	1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R		
明治学院大学	6	6	6	REF	6	6	6	6	6	6	6	6	60	6
防衛大学校	2	4	4	3	4	2	3	4	5	4	2	3	31	4
日本大学	5	3	3	4	5	5	5	5	4	5	4	5	43	5
神戸大学	1	2	1	1	3	1	1	1	1	1	1	1	10	1
千葉大学	4	5	5	2	2	4	2	2	3	2	3	2	26	3
東京大学	3	1	2	DSQ	1	3	4	3	2	3	5	4	26	2

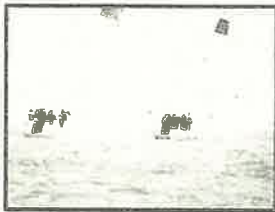
練習法を改革し、防大のベストな乗り方をベストメンバーで確立し、それを2艇に習熟させ、社会人レース関東フリートに挑戦!

6/23 J-24関東フリートレース 小網代沖(参加11艇中、9・10位)



- | | |
|------------------------|------------------------------|
| ① 月光 1114 = 7 | ⑦ SARASA 5885 = 26 |
| ② ダボハゼ 2522 = 11 | ⑧ Pink kiss 8678 = 29 |
| ③ 月光DIANA 6231 = 12 | ⑨ ESPERANCE V 9799 = 34 |
| ④ オリーブ 53456 = 18 | ⑩ ESPERANCE II 11101110 = 42 |
| ⑤ Lull 4347 = 18 | ⑪ 仰秀 1011109(OCS) = 43 |
| ⑥ Jelly Fish 7963 = 25 | 東京大学に関東フリート初勝利! |

今後:上位艇のベストな乗り方を、防大のベストな乗り方に吸収

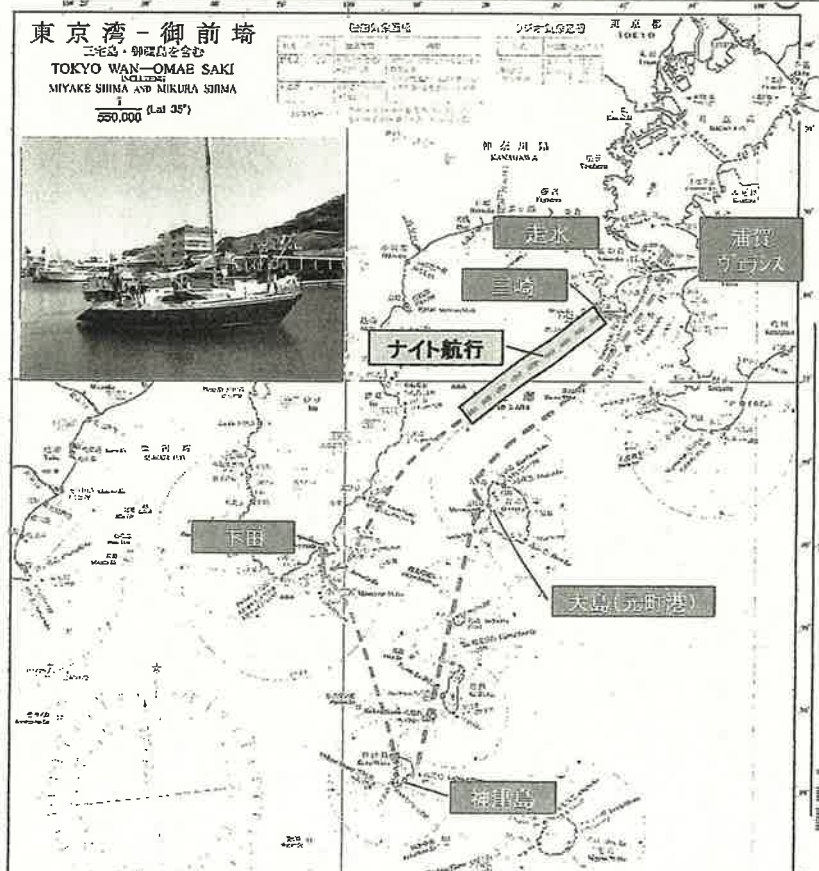


- 7/28~8/2 夏クルージング
- 9月 J-24関東フリートレース(小網代沖:J-24)
- 10月 黒船レース(浦賀沖:J-24)
- 12月 プレアニオールズカップ(小網代沖:J-24)
- 2017年3月 アニオールズカップ(葉山沖:Y-30S)



ヨット部クルーザー夏クル2019

東京湾-御前埼
三宅島・伊豆諸島を含む
TOKYO WAN-OMAE SAKI
MIYAKE SHIMA AND IZU ISLANDS
1:550,000 (Lat 35°)



アカデミー15・16・17号
学生13名、顧問等7名

- 7/28:0815走水出港
0900ウエリス入港
1500出港
1730三崎入港
- 7/29:0000夜間出港
1010下田入港
- 7/30:0500出港
1200神津島入港
- 7/31:休養
- 8/1:0600出港
1010大島元町港入港
- 8/2:0500出港
1340走水入港・片づけ